



皆様の参加をお待ちしております。
※子どもプログラムもあります。
※詳細は各小教区に配布されている案内をご覧ください。

貧しい人のための世界祈願日 11月18日
聖書週間 11月18～25日
王であるキリスト 11月25日
(関連のお知らせを本紙4面に掲載)



黙想会に参加した司祭たち。撮影時に不在の深堀師、寺浜師、十時師、大塚師、牧山美好師、谷口師、申師を含めて29司祭が参加した。

柳田神父は、「人は乱れた愛着(エゴ)を乗り越えることによって、真のアガペー(無償の愛)に生きることが出来る。そのために、自らの体験から得た瞑想を紹介し

教区司祭の黙想会が10月15日(月)から19日(金)まで、宗像の福岡黙想の家で行われた。指導司祭はイエズス会の柳田敏洋神父(写真前列中央)。瞑想を体験した司祭たちは、日々の宣教・司牧のための糧を得ることができた。

アガペー(無償の愛)を瞑想で会得

「たい」と話し出し、インド在中に習った瞑想を「キリスト教的ヴィパッサナ(気づく)瞑想」と題して、司祭団に披露した。「人は自分の感覚や感情や思考を通してやってくるネガティブなもの(例えば怒り、痛み、決めつけなど)を静かに受けとめ、価値判断せず、あるがままに観るような気持ちになることから、キリストが説き証した無償の愛を極めることができるようになる。紹介するこの瞑想は神への愛と隣人への真の愛に生きるための一つの方法であるが、多くの人に受け入れられるようになった」と語る神父の言葉に皆は興味津々の面持ちで聞き入っていた。

早速、二日目の講話と食事

【同】自立した人から夜中に「寂しい」と電話がかかってくる。アパートで孤独死し



各発題者の問題提起に思いを巡らす参加者

排除の現実を見据え、考える

カリタスジャパンがセミナー

カリタスジャパン主催の長崎教会管区セミナー「排除のない多様性社会をめざして」が10月6日(土)、美野島司牧センターで開かれた。自死や差別が後を絶たない社会の根底にある問題点は何か、信仰の目で見つめ直すのが目的。移住労働者支援や高齢者福祉などに携わってきた8人が登壇し、各自の視点から問題提起した。

【移住労働者】いじめや差別に悩み、孤立する移住労働者の姿を大勢見てきた。痛みや苦しみも分かち合わない、と、本当の国際交流ではない。(移住労働者と共に生きるネットワーク・九州共同代表井上幸雄さん)

【路上生活者】自立支援を経て定住を決めても社会の中に居場所がなく苦しむ元ホームレスがいる。彼らを路上に押しやっているのは私ではないかと思うこともある。(福岡おにぎりの会理事長井郡島俊紀さん)

11月の意向

教皇様の意向のために祈りましょう
【福音宣教】平和への奉仕
【日本の教会】世を去った人々とその遺族

感動を覚えた。このような感触をアガペーに添えて伝えるようにできたら」と話していた。

時の話題

色とりどりのお弁当箱

45年前、教会の運動会でのこと。昼食の時間になりグラウンドの真ん中に広げられたブルーシートに、教会の人たちが自分の持ってきたお弁当を並べ始めた。色とりどりのお弁当箱が、まるで芸術作品のようだった。「お弁当の準備のしない人も心配ありません。今日はどのお弁当箱からも自由に食べてください。」これは二人の子(当時5歳の私と妹)と自分のためのもの、そんな思いで小さな弁当を手にした母は、牧師の言葉と目の前で弁当をわちあう準備をしている人たちが、自分たちの心の中にも、排除のない多様性社会を築くための一歩を踏み出した。

【障害者】障害のある子どもが侍者から外されるなど教会の中にも偏見があり、本人や家族を苦しめている。同じ悩みを持つ者同士、繋がる必要がある。(北九州精神障害者家族会連合会副理事長守谷菜二さん)

【病者】ハンセン病の国立療養所で看護に携わった。病者への無知と差別が彼らを終生隔離政策に追いやってしまった。いま、正しい理解と元患者の癒しが必要だ。(カトリック熊本女性の会・関屋スミ子さん)

【青少年司牧】管理社会では費用対効果の高い画一性が重宝され、一人一人の個性や違いは排除される。排除する側も個性を押し殺すため、自らの尊厳を傷つけている。(カトリック福岡教区職員井平尾千衣子さん)

【編集注】11月18日は「貧しい人のための世界祈願日」。11月25日には坂東師の講演会もあります。(4面参照)

探していた男の子が3日ぶりに見つかった。親の喜びはいかばかりだったか。昼は有線放送で、「はやくでておいで」と叫び、必死に近くを探し回る。精神的にも、肉体的にも疲れ切っていたに違いない。幸い、他県からボランティアで探索に来てくれたお年寄りが見つけてくれた。幼児の性格を知ってか、彼は「上の方」を探して見つけてくれた。彼の「○○くん」との叫びに、幼児は「はく、ここ」と答えた。発見した時の驚きと喜びは測りがたいものがあつただろう。発見された側も同じであろう。気になっていたことがニュースで知らされ、皆が心から拍手した出来事だった。見つかるまでは、どこかに落ちて重体ではないだろうかと、へびや毒虫にやられてはいないだろうかとか、食べ物も飲み物もなく、死んでしまっていないだろうかなど悪い方に推測した人も多かったのではないだろうか。でも本人は怪我もなしにいたって元気だった。発見者が差し出した飴をガリガリ噛んだという「○○くん」「はく、ここ」。ついで来た99匹を残して、いなくなった1匹の羊を探し回る羊飼いと見つけたされた羊との関係の思い出した。「私は道であり、真理であり、命である」「私に従いなさい」とのイエスの言葉に一度は耳を傾け、途中までは一緒だったが、今は離れている兄弟姉妹がいる。「○○さん、○○くん、きれいにしてくれる水(罪のゆるし)も、永遠の喜びに至らせる食べ物聖体とみ言葉もある心の住まい、教会に「でおいで。かえっておいで。」



「福音宣教」の問診と実践 ①

喜んで出向いて行きましょう

レナト・フィリッピニ神父

(聖ザベリオ宣教会・教区養成教化委員会担当)

毎年10月第3日曜日は世界宣教の日です。本来は10月の間、宣教について意識を高め、いろいろな企画を組み立てるはず。10月のみならず『福音の喜び』(現代における福音宣教について)を参考にしながら、個人と共同体の「宣教度」を確かめてみましょう。

『福音の喜び』という使徒的勧告には、宣教的なビジョンに基づいて、司牧の方針と計画、ヒントと指示などが豊かに、具体的に提供されています。司祭・信徒が高齢化しているとか、召命が減少しているという消極的で「仕方がない」的な考え方から脱出する期間とチャンスが私たちに与えられているのです。つまり、そのような消極的な発想から、宣教とは洗礼に伴う使命なのだという積極的な発想への転換が必要なのです。宣教は信仰の過程の一部ですから、年齢は関係なく、すべてのキリスト者の一生の務めです。

「司牧的な回心が要請する構造改革は、(中略)教会の全構造をいっそう宣教へと向かうものとする、すべての領域で通常の司牧活動をより広くいっそう開かれたものとする、司牧に携わる者がつねに『出向いて行く』態勢であるよう励ますことです。」「(『福音の喜び』27)

「自分から脱け出ること」。それは自分で作った神のイメージをはじめ、惰性的な信仰生活、単なる現状維持、枠組みとこだわりなどから脱け出ることです。言い換えれば、「自分が中心」という個人的、団体的な考え方と組織から脱出するように、その境界線を突破するように、という回心への呼びかけ、挑戦なのです。

そして、回心の過程が始まったしるしは、決して悲しそうな顔ではなく、燃えている心をもって喜びを現わすことで分ります。なぜなら「福音の喜びは、イエスに出会う人々の心と生活全体を満たします。(中略)喜びは、つねにイエス・キリストとともに生み出され、新たにされます。この勧告において、わたしは、この喜びを特徴とする福音宣教の新しい旅の段階へとキリスト者を招き、今後数年の教会の歩みの道筋を示したいと思います。」(同1)

実践のすすめ

諸委員会は、開催するたびに、導入のことばとして『福音の喜び』27を朗読しましょう。



幸田和生司教

第一部の講師を務めた幸田和生司教は日本カトリック司教団が2001年にまとめた『いのちへのまなざし』の制作メンバーで、2017年3月発行の増補新版の作業チーム座長を務めた。現在は東北震災復興支援専属として、仙台教区に派遣されており福島県南相馬市にあるカトリック原町教会とカリタス南相馬を拠点に司牧を行っている。幸田司教は16年を経て『いのちへのまなざし』を改訂した意図と経緯について話した。家庭モデル、超高齢化社会、自死、性的マイノリティ、死刑などについて、社会と時代の変化に対応した教会の教えとかわり方が改訂版に反映された。

自身の福島での生活体験から、「いのちを大切にすることの目的のために一緒に歩む」姿勢の大切さを分かち合った。

第二部では慈恵病院(熊本)副院長で産科医の蓮田健医師が「『このとりのゆりかご』について話した。初めに、パリ外国宣教会のジャン・マリ・コール司祭が

10月11日(木)〜12日(金)、日本カトリック老人施設協会の第30回全国研修大会が福岡で開催された。同協会は老人の福祉及び地域福祉の増進に貢献し、日本カトリック老人施設の進歩向上を図ることを目的とし1975年に設立された。現在では全国61施設が会員となっている。

今回のテーマは「神のいくつに感謝し、その恵みを味わおう」。北海道から鹿児島県の奄美大島まで、全国から56施設151人が研修会に

参加した。カトリック老人施設としての理念を掲げる会員らが、日々の業務の中でその理念を具体的な行動に移すにはどうしたらよいか逡巡する中で、「神のいくつに感謝し、立ち返ろう」と研修に臨んだ。講演は古都賢一氏(国立病院機構副理事長)と宮原良治司教(福岡教区長)が行った。

老人施設協会の全国研修大会が福岡で
カトリックの理念を社会福祉に

「このとりのゆりかご」については、認知度の低さや、日本に馴染まない社会正義や個人の尊厳の課題を述べた。蓮田医師は「日本では自己責任、自助努力等の思想があり、予期せぬ妊娠をした女性を助けるというよりも、責任と努力を求める空気がある」と語る。その中で「ゆりかご」の働きを支えるのはキリスト教



蓮田健医師

の精神であるという。蓮田医師は資金援助と共に、心を寄せて頂くことが何よりの力になると、各方面からの援助に感謝を述べた。参加者からは「時代に対応する現代の教会の姿勢が身近なものと感じることができた」「資金不足でも『ゆりかご』の信念を受け継ぐ働きに感動した」などの声が聞かれた。



今村教会での派遣ミサ

宮原司教は「カトリックにおける高齢者の人権尊重」と題し講演。キリスト教の人間観として「いのちは神の創造のわざ」「人は神に極みなく愛されている存在」と説明。「老い」についても聖書では祝福とめぐみとして語られていることを示した。その上で、信者であるか否かに関わらず、老人福祉の現場で「隣人愛」を実践している会員の働きを称賛した。

2日目の派遣ミサは国の重要文化財にもなっている今村教会(福岡県三井郡大刀洗町)で行われた。参加者らの多くは信者でなく、カトリック教会の歴史と信徒の信仰の息吹を感じ聖堂でのミサに感激している様子だった。



「このとりのゆりかご」内部を見学

病院視察後、手取教会に移

動。夜から翌日にかけて、分かち合い、個人黙想、面談、祈りの時間を通して、「自分と与えられたいのち」(周囲の人と共に育むいのち)について黙想を深めた。移動の車中や食事時間は明るく交わりながらも、個人黙想(沈黙)の時間には真摯に自分と向き合い、真剣に祈る姿があった。参加した青年たちの感想の一部を以下に紹介する。「知らないことばかりだったと痛感」「ゆりかごに来る母親の気持ちや考えを胸が苦しくなり、涙が溢れます」「(育んでもらったことへの感謝のうちに)自分のいのちを愛し、同じように他のあらゆるいのちを愛するようにできれば、世間の主流と違っても正しいと思うことを強く取り組む勇氣がもてるのではないかと」「孤独に過している母親のために祈りたい」「自分の命や役割、使命について、周りの人々の命について、自己の考えを見つめ直す良い機会になった」。

福岡地区青年会 黙想会
いのちを見つめ直す一泊二日

福岡地区青年会主催の黙想会が9月15日(土)〜16日(日)の一泊二日で行われ、福岡と熊本青年12人が参加した。

「いのちへのまなざし」をテーマに、国内で唯一「このとりのゆりかご」(赤ちゃんポスト、以下「ゆりかご」が設置されている熊本市の慈恵病院を訪問。「ゆりかご」の相談員が現場での状況や体験を紹介し、実際の「ゆりかご」を案内した。その後、青年達は慈恵病院理事長の蓮田太二先生から、「ゆりかご」開設の経緯、児童遺棄の現状、養子縁組の取組等について話を聞いた。

教区宣教委員会エキュメニズム部

でかけよう！市民クリスマスに



福岡地区のキリスト教各教派の教会が協力して開催している「福岡市民クリスマス」。市民の皆さまにクリスマスメッセージと音楽を通して、本当のクリスマスを届けようと今年も12月7日(金)に開催されます。今年は森一弘司教がメッセージを届けます。

お友達や知人を誘って、お出かけください。

また、市民クリスマスと主の降誕の準備のため、教派を超えた「市民クリスマス事前合同祈祷会」が11月26日(月)19時から大名町教会で行われます。こちらにも多数、ご参加ください。詳細は各小教区に配布のポスターとチラシをご覧ください。

【月例黙想会】

期 日：①11月10日(土)17時〜11日(日)15時
②12月22日(土)17時〜23日(日)15時
指導者：染野治雄 神父(御受難修道会)
費 用：8,700円(税込・指導料含む)

【ロザリオの会】

期 日：毎月第1土曜日 10時〜15時
指導者：内山恵介 神父(御受難修道会)

◆黙想会の申込締切は開催の一週間前まで ◆詳細はお問合せください

カトリック御受難修道会・福岡黙想の家

811-4155 宗像市名残1056-1 Tel 0940-32-3222(9:30〜16:30)
Fax 0940-32-3385 E-メール f-mokuso@fmokusou.com



ミサ用ワイン



VINO DE MISA

スイートタイプ(赤)(白)

ご用命 お問い合わせは
有限会社 大楠酒店
ヨハネ 青木 彰

〒815-0082 福岡市南区大楠2丁目4番8号
電話 092-531-4718 Fax 092-521-6453

別れ・出逢い・旅立ち

草苑

カトリックのご葬儀

互助会制度もご利用できます。

木下株式会社

TEL 092-526-5656

〒810-0016

福岡市中央区平和3丁目1-5

筑後地区6教会 はつらつとした親睦レクレーション大会



昼食中に披露されたギター伴奏による歌

9月17日(敬老の日)に筑後の太刀洗勤労者体育センターにて、筑後地区教会親睦レクレーション大会が筑後地区宣教司牧評議会(会長=竹森勇神父)主催で行われた。

去年は台風の影響で中止となり、今回は2年ぶりの開催となった。筑後地区の6つの教会(今村、大牟田、小郡、久留米、二日市、本郷)を4チームに組み分けし、勝負優先ではなく、信徒間の交流を目的とした内容で行った。午前の部では竹森神父(今村・本郷教会)の挨拶から始まり、各教会の紹介や組み分けで過ごし、昼食中には大牟田教会有志のギター伴奏による歌で和み、昼食後からウルトラクイズ、本格的な準備体操、ソフトバレー、玉ころがし、スリッパ飛ばし、ドッジビー、玉入れの競技をし、最後はお待ちかねの大福引大会をして盛り上がった。景品にはギフトの肉があり、日用品も並べられた。特賞をいただいたのは久留米教会の方。30人ほどの敬老の方には記念品が贈られた。閉会式では宮崎保司神父(久留米教会)から講評をいただき、竹内英次神父(二日市教会)が挨拶して一日を終えた。

この日集まったのは神父、シスター、信徒合わせて約200人であった。参加者は、「同じ信仰の人たちと過ごした楽しい時間でした。また来年もこの場所で会いたいと思います」と話していた。

10月14日(日)、晴れ渡る青空のもと、教区内の各教会から60人ほどが参加して、熊本県阿蘇郡西原村の米の収穫が行われた。参加者の中には6月の田植えに参加した方もあり、自分が植えたからにはどうしても収穫したいと思って参加した、という声も聞かれた。

この活動は、教区災害被災者支援室が、2016年の熊本地震の翌年から、被災した農家と協力して行っているもので、今年で2回目となる。昨年はこの収穫された米を教区内の多くの支援者が6トン購入し、離農を考えていた方々が立ち上がる勇気を与えられているという。

今年の収穫に先立って農家のお世話をされている加藤義明さん(NPO法人阿蘇代表)が福岡で講演をされたが、それを聞いて参加したという方もあった。講演で加藤氏は、震度7を2回記録した西原村では、いわゆる限界集落と言われる高齢者の多い地域で、生きる望みを失いかけていた自分たちに光を与えてくださったのはカトリックの皆さんだった、と涙ながらに語った。このような縁で、支援室と西原村が繋がって、一方的な支援ではなく、双方の関係が続いている。

当日は、まず農家の方が作ってくださったボリュウムたっぷりの猪鍋に舌鼓を打ち、一人一人鎌を手にして稲刈りに入った。農業に不慣れた者にとって手作業は本当に骨の折れるもので、コンバインの登場には一同歓声の声を上げ、文明の利器に頼ることとなったものの、さすがらしい秋晴れのもと、充実した実り



すがすがしい秋晴れのもと稲刈りを終えた参加者ら

熊本地震から2年半 お米でつながる西原村 限界集落に実りの秋

りに入った。農業に不慣れた者にとって手作業は本当に骨の折れるもので、コンバインの登場には一同歓声の声を上げ、文明の利器に頼ることとなったものの、さすがらしい秋晴れのもと、充実した実り

世界に伝えた母たちの願い

福島原発事故避難者を招いての講演会「福島原発事故と私たちの人権」世界に伝えた母たちの願い・子どもたちを被ばくから守って」(主催 11きさら星ネット)が10月21日(日)、大名町教会で行われ約100人が集った。



フランス語で「子どもたちを守ろう」と書かれたたすきをかけて訴える森松氏

ス・ジュネーブで開催された国連人権理事会で演説した森松明希子さんと、共に渡航しフランスとドイツで講演を行った避難者。登壇した二人はともに2児の母。母親の視点から、「全世界の国民が、等しく恐怖と欠乏から免れ平和のうちに生存する権利」(日本国憲法前文)を訴えた。また、避難を続ける中で「逃げ出してごめんさい」との思いがあった時、「お前、母ちゃんやろ、子どもを守るための行動は正しい」とある男性から一喝されたことが心の支えとなっている、と分かち合った。

聴衆からは「生活感あふれる報告で、学者や識者とは違う現実感が伝わった」「自分の身に起こった」という臨場感を持ってた」などの声が寄せられた。

「ピース9の会おおむた」主催の講演会 平和を求めて、これを目指せよ(詩編34)

9月2日(日)、大牟田教会にて講演会「憲法九条の精神を守りぬくために」が開かれた。講師は「憲法9条を宝に・ピース9の会」の呼びかけ人で名古屋教区長の松浦悟朗司教。



講師の松浦悟朗司教

松浦司教は「人は大切」「平和は大切」の価値が「私たちだけ」の視点で語られる昨今の「フアースト」主義の危険を指摘し、「すべての人が共に生き、互いに愛しあう」価値観を生きるキリスト者が憲法問題を語ることの重要性を述べた。また、その価値をどのように歩むかという「道」を示すためにも信仰者として歩んでいると語った。

また、歴代教皇の文書から「積極的な非暴力」の福音的価値を説明。「排他性と格差のある経済」の問題にも触れ、その上で、現憲法の価値と改憲案の危険性を提示した。集まった100人ほどの聴衆は話に真剣に聞き入っていた。講演会後は昼食を囲んでの質疑応答の時間が設けられた。「若い世代に平和の大切さをどのように伝えたいか」との質問に、松浦司教は「戦争の悲惨さよりは、戦争がもたらす『非人間化』の恐ろしさを伝えることが大切ではないか」と答えた。他にも多くの思いが分かち合われ、改憲問題への関心の高さと危機感が伝わってきた。

「教会音楽の夕べ」 熊本地震から新たに

9月9日(日) 島崎教会(熊本市西区)にて第7回「教会音楽の夕べ」が開かれ、信者とその友人、知人、教会の近隣に住む一般の人々約80人が集った。これに先立ち8月12日(日)には、熊本地震で被災し大掛りな復旧工事が完成した聖堂で宮原良治司教により感謝のミサが捧げられた。震災から2年半を経過した現在でも熊本では、約3万人近い人たちが仮設住宅などで不自由な生活を余儀なくされている。この厳しい現状に神の慈悲深い眼差しが注がれますようにとの願いをこめて今回の音楽の夕べも開かれた。

前半の部では、グレゴリオ聖歌サルヴェレジーナが合唱され、被災地熊本で今もなお元の生活にもどれず日々、労苦を背負う多くの人たちへの安らぎを皆で聖母マリアへその取次を願い求めた。後半の部では、日々の労苦を背負いつつも、そこから解放し安らぎを体感させてくれるような教会音楽の調べが若いコーラスグループによってさわやかに合唱された。



修復された聖堂に合唱団による歌声が響いた

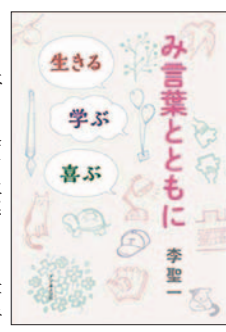
大人も子供も一緒に楽しめるクリスマスストーリーのぬりえです！世界に一つだけのオリジナルクリスマス物語絵本が出来上がります。サンパウロ発行 税込価格864円



☆わたしのクリスマスぬりえ絵本(文)ベサン・ジェームズ(絵)フランク・エンダースビー

イエズス会司祭である著者が、ミッションスクールの教員・校長を務める中で、聖書の物語、先達の生きた証し、自らの生い立ちや経験を取り返りながら生徒たちに語りかけた思いの数々。「君は何者？君はどこにいる？君はどこに向かう？」「あきらめないで、投げ出さないで、自分を信じて。でもときには寄り道、力を抜いて：人生って素晴らしい！」未来へ踏み出す一歩を後押ししてくれる。

ドン・ボスコ社発行 本体1000円＋税



☆み言葉とともに 李聖一 著



不動産全般/売買・賃貸・管理
なんでもお問い合わせください
(株)ジャパン・スマイルか
代表取締役 マルガリタ・マリア 吉田由利子
〒810-0044福岡市中央区六本松4丁目9番4号
TEL 092-761-8800
http://www.iruka-japan.com/

FPC 福岡プライマリケア訪問看護ステーション
自宅で療養されている方、在宅で看取りたい方、精神障害の方など、病気について、介護方法について専門的指導や援助が必要な方はご相談ください。
費用は医療、介護保険でのご利用になります。
春日市天神山 7-91 TEL&FAX 092-517-6313
福岡プライマリケア株式会社 代表:エリザベト熊谷

総合建築業
・一般住宅(新築・改築工事)
・鉄骨工事
・RC工事
建築の事なら何でもお気軽にご相談ください
有限会社 森山工務店
ヨゼフ 森山新太郎
福岡市早良区四箇1丁目15番28号
☎(092) 811-7265

本との出会い 人との出会い 神との出会い
セント・ポール
FUKUOKA
キリスト教書籍・信信用具・ビデオ・DVD・CD
福岡市中央区大名 2-7-7 大名町カトリック教会1F
平日/AM10時30分~PM5時
日曜/AM11時~PM2時(定休日 水曜・祝日)
TEL 092(741)4588 FAX 092(741)4601
URL:http://www.pauline.or.jp

年間目標

神のいつくしみを
さらに生き、広めよう！

案内板

会合と催し

11月のこよみ

11月18日 貧しい人のための世界祈願日

「この貧しい人が呼び求める声を主は聞いてください」(詩編 34・7)と題して、教皇メッセージが発表されています(カトリック中央協議会ウェブサイトに掲載)。

「新しい福音宣教のための特別なときとして、この世界祈願日を過ごしてください。貧しい人は、福音のすばらしさを日々発見できるようわたしたちを助け、わたしたちを福音化してくれます。この恵みに満ちた機会を無駄にしないようにしましょう。」(教皇メッセージより)

◆美野島司牧センター(福岡市博多区)では社会の中で弱い立場に置かれている人々と繋がり、共に歩んでいます。センターの活動は毎月、本紙4面のお知らせに掲載されています。この機会に足を運んでみませんか。

◆「社会福音ネットワーク・福岡」主催 講演会
「夜の教室」で学んだこと

日 時: 11月25日(日) 14時～16時(予定)

場 所: 大名町教会1階講堂

講 師: 坂東資朗師(西南学院高校宗教主任/田隈バプテスト教会協力牧師/福岡おにぎりの会理事)

11月18日～25日 聖書週間

リーフレット『聖書に親しむ』が各小教区に送付されています。カトリック中央協議会ウェブサイトでもダウンロードも可能です。最近のフランシスコ教皇の使徒的勧告を受けて、テーマを「聖性への招き」とし編集されています。

福岡教区 聖書週間特別講座「み言葉とともに生きる」

日 時: 11月11日(日) 14時～16時

場 所: 大名町教会1階講堂

講 師: 和田幹男師(大阪教区司祭)

参加費: 500円 ※聖書をご持参ください。

教区宣教委員会エキュメニズム部より(本紙2面参照)
「第71回 福岡市民クリスマス」に出かけよう！

日 時: 12月7日(金) 18時30分から(18時開場)

場 所: 福岡市民会館大ホール

メッセージ: 森一弘司教(真生会館 理事長)

コンサート: オンギジャン賛美宣教団

小郡教会 平和週間

11月25日～12月2日、小郡教会では「平和週間」を行い、講演会、コンサート、アート展示を行います。詳しくは小郡教会のホームページをご覧ください。

11月25日(日) 14時半 安武玄晃サックス平和コンサート

12月1日(土) 13時半 本田哲郎神父平和講演会

12月2日(日) 11時 平和祈願ミサ(バンド伴奏)

14時半 木下昌子マリimba平和コンサート

福岡教区広報室アドレス

<http://fukuoka.catholic.jp>

E-mail: cdf-kouhou@nifty.com

福岡黙想の家ご案内 11・12月

11月10日(土) レジオマリエ福岡クリア
10日(土) ザビエル聖堂5周年献堂記念講演・ミサ
10日(土)～11日(日) 月例黙想会(募集中)
14日(水)～15日(木) セコの会
17日(土) 北九州クリア
18日(日)～25日(日) グループ黙想会
12月 1日(土) ロザリオの会
1日(土)～2日(日) 聖マリア在俗会
9日(日) 黙想会(日帰り)
22日(土)～23日(日) 月例黙想会(募集中)

※お電話またはメールでお問合せください。

*宗像市名残1056-1 ☎0940・32・3222 FAX 0940・32・3385

Email: f-mokuso@fmokuso.com

真命山諸宗教対話・霊性交流センター

※祈りの集い

年間テーマ: 優れた祈りを手本にして

日 時: 11月8日(木) 10時～15時

内 容: シャル・デ・フーゴの祈り

指 導 者: ダニエル・マルケット神父(聖ザベリオ宣教会)

問合わせ先: 真命山諸宗教対話・霊性交流センター

次 回: 12月13日(木)「テ・デウム」

☎0968・85・3100 FAX 0968・85・3186

熊本県玉名郡和水町蜻浦1391-7・E-mail shinmeizan@gmail.com

カテドラルでのゆるしの秘跡

日 時: 11月10日(土)、12月8日(土)・22日(土)
10時～11時45分

場 所: カトリック大名町教会小聖堂

613 Br.阿部(パウロ会)

613 Br.阿部(パウロ会)

613 Br.阿部(パウロ会)

613 Br.阿部(パウロ会)

613 Br.阿部(パウロ会)

613 Br.阿部(パウロ会)

613 Br.阿部(パウロ会)

613 Br.阿部(パウロ会)

613 Br.阿部(パウロ会)

613 Br.阿部(パウロ会)

613 Br.阿部(パウロ会)

613 Br.阿部(パウロ会)

613 Br.阿部(パウロ会)

613 Br.阿部(パウロ会)

613 Br.阿部(パウロ会)

613 Br.阿部(パウロ会)

613 Br.阿部(パウロ会)

613 Br.阿部(パウロ会)

613 Br.阿部(パウロ会)

613 Br.阿部(パウロ会)

613 Br.阿部(パウロ会)

613 Br.阿部(パウロ会)

613 Br.阿部(パウロ会)

613 Br.阿部(パウロ会)

613 Br.阿部(パウロ会)

613 Br.阿部(パウロ会)

613 Br.阿部(パウロ会)

613 Br.阿部(パウロ会)

613 Br.阿部(パウロ会)

613 Br.阿部(パウロ会)

613 Br.阿部(パウロ会)

613 Br.阿部(パウロ会)

613 Br.阿部(パウロ会)

613 Br.阿部(パウロ会)

613 Br.阿部(パウロ会)

613 Br.阿部(パウロ会)

613 Br.阿部(パウロ会)

613 Br.阿部(パウロ会)

613 Br.阿部(パウロ会)

613 Br.阿部(パウロ会)

613 Br.阿部(パウロ会)

613 Br.阿部(パウロ会)

613 Br.阿部(パウロ会)

613 Br.阿部(パウロ会)

613 Br.阿部(パウロ会)

613 Br.阿部(パウロ会)

613 Br.阿部(パウロ会)

613 Br.阿部(パウロ会)

613 Br.阿部(パウロ会)

613 Br.阿部(パウロ会)

613 Br.阿部(パウロ会)

613 Br.阿部(パウロ会)

613 Br.阿部(パウロ会)

613 Br.阿部(パウロ会)

613 Br.阿部(パウロ会)

613 Br.阿部(パウロ会)

613 Br.阿部(パウロ会)

613 Br.阿部(パウロ会)

613 Br.阿部(パウロ会)

613 Br.阿部(パウロ会)

613 Br.阿部(パウロ会)

613 Br.阿部(パウロ会)

613 Br.阿部(パウロ会)

613 Br.阿部(パウロ会)

613 Br.阿部(パウロ会)

福岡

◆福岡和田墓地

追悼ミサ・納骨式

11月11日(日) 14時から

◆特別展「クリスチャン・日本とキリスト教の469年」(日程) 11月2日(金)～12月13日(木)(場所) 西南学院大学博物館※詳細は博物館のウェブサイト。カトリック新聞

10月21日号3面に紹介記事

11月3・17日(土) 15時～17時(場所) 箱崎教会(内容) 福音の分かち合い(指導) アントニオ李神父(ドミニコ会) (問合せ先) ☎092・651・3867 箱崎教会

11月3・17日(土) 15時～17時(場所) 箱崎教会(内容) 福音の分かち合い(指導) アントニオ李神父(ドミニコ会) (問合せ先) ☎092・651・3867 箱崎教会

11月3・17日(土) 15時～17時(場所) 箱崎教会(内容) 福音の分かち合い(指導) アントニオ李神父(ドミニコ会) (問合せ先) ☎092・651・3867 箱崎教会

11月3・17日(土) 15時～17時(場所) 箱崎教会(内容) 福音の分かち合い(指導) アントニオ李神父(ドミニコ会) (問合せ先) ☎092・651・3867 箱崎教会

11月3・17日(土) 15時～17時(場所) 箱崎教会(内容) 福音の分かち合い(指導) アントニオ李神父(ドミニコ会) (問合せ先) ☎092・651・3867 箱崎教会

11月3・17日(土) 15時～17時(場所) 箱崎教会(内容) 福音の分かち合い(指導) アントニオ李神父(ドミニコ会) (問合せ先) ☎092・651・3867 箱崎教会

11月3・17日(土) 15時～17時(場所) 箱崎教会(内容) 福音の分かち合い(指導) アントニオ李神父(ドミニコ会) (問合せ先) ☎092・651・3867 箱崎教会

11月3・17日(土) 15時～17時(場所) 箱崎教会(内容) 福音の分かち合い(指導) アントニオ李神父(ドミニコ会) (問合せ先) ☎092・651・3867 箱崎教会

11月3・17日(土) 15時～17時(場所) 箱崎教会(内容) 福音の分かち合い(指導) アントニオ李神父(ドミニコ会) (問合せ先) ☎092・651・3867 箱崎教会

11月3・17日(土) 15時～17時(場所) 箱崎教会(内容) 福音の分かち合い(指導) アントニオ李神父(ドミニコ会) (問合せ先) ☎092・651・3867 箱崎教会

11月3・17日(土) 15時～17時(場所) 箱崎教会(内容) 福音の分かち合い(指導) アントニオ李神父(ドミニコ会) (問合せ先) ☎092・651・3867 箱崎教会

11月3・17日(土) 15時～17時(場所) 箱崎教会(内容) 福音の分かち合い(指導) アントニオ李神父(ドミニコ会) (問合せ先) ☎092・651・3867 箱崎教会

11月3・17日(土) 15時～17時(場所) 箱崎教会(内容) 福音の分かち合い(指導) アントニオ李神父(ドミニコ会) (問合せ先) ☎092・651・3867 箱崎教会

11月3・17日(土) 15時～17時(場所) 箱崎教会(内容) 福音の分かち合い(指導) アントニオ李神父(ドミニコ会) (問合せ先) ☎092・651・3867 箱崎教会

11月3・17日(土) 15時～17時(場所) 箱崎教会(内容) 福音の分かち合い(指導) アントニオ李神父(ドミニコ会) (問合せ先) ☎092・651・3867 箱崎教会

11月3・17日(土) 15時～17時(場所) 箱崎教会(内容) 福音の分かち合い(指導) アントニオ李神父(ドミニコ会) (問合せ先) ☎092・651・3867 箱崎教会

11月3・17日(土) 15時～17時(場所) 箱崎教会(内容) 福音の分かち合い(指導) アントニオ李神父(ドミニコ会) (問合せ先) ☎092・651・3867 箱崎教会

11月3・17日(土) 15時～17時(場所) 箱崎教会(内容) 福音の分かち合い(指導) アントニオ李神父(ドミニコ会) (問合せ先) ☎092・651・3867 箱崎教会

11月3・17日(土) 15時～17時(場所) 箱崎教会(内容) 福音の分かち合い(指導) アントニオ李神父(ドミニコ会) (問合せ先) ☎092・651・3867 箱崎教会

11月3・17日(土) 15時～17時(場所) 箱崎教会(内容) 福音の分かち合い(指導) アントニオ李神父(ドミニコ会) (問合せ先) ☎092・651・3867 箱崎教会

11月3・17日(土) 15時～17時(場所) 箱崎教会(内容) 福音の分かち合い(指導) アントニオ李神父(ドミニコ会) (問合せ先) ☎092・651・3867 箱崎教会

11月3・17日(土) 15時～17時(場所) 箱崎教会(内容) 福音の分かち合い(指導) アントニオ李神父(ドミニコ会) (問合せ先) ☎092・651・3867 箱崎教会

11月3・17日(土) 15時～17時(場所) 箱崎教会(内容) 福音の分かち合い(指導) アントニオ李神父(ドミニコ会) (問合せ先) ☎092・651・3867 箱崎教会

11月3・17日(土) 15時～17時(場所) 箱崎教会(内容) 福音の分かち合い(指導) アントニオ李神父(ドミニコ会) (問合せ先) ☎092・651・3867 箱崎教会

11月3・17日(土) 15時～17時(場所) 箱崎教会(内容) 福音の分かち合い(指導) アントニオ李神父(ドミニコ会) (問合せ先) ☎092・651・3867 箱崎教会

11月3・17日(土) 15時～17時(場所) 箱崎教会(内容) 福音の分かち合い(指導) アントニオ李神父(ドミニコ会) (問合せ先) ☎092・651・3867 箱崎教会

11月3・17日(土) 15時～17時(場所) 箱崎教会(内容) 福音の分かち合い(指導) アントニオ李神父(ドミニコ会) (問合せ先) ☎092・651・3867 箱崎教会

11月3・17日(土) 15時～17時(場所) 箱崎教会(内容) 福音の分かち合い(指導) アントニオ李神父(ドミニコ会) (問合せ先) ☎092・651・3867 箱崎教会

11月3・17日(土) 15時～17時(場所) 箱崎教会(内容) 福音の分かち合い(指導) アントニオ李神父(ドミニコ会) (問合せ先) ☎092・651・3867 箱崎教会

11月3・17日(土) 15時～17時(場所) 箱崎教会(内容) 福音の分かち合い(指導) アントニオ李神父(ドミニコ会) (問合せ先) ☎092・651・3867 箱崎教会

11月3・17日(土) 15時～17時(場所) 箱崎教会(内容) 福音の分かち合い(指導) アントニオ李神父(ドミニコ会) (問合せ先) ☎092・651・3867 箱崎教会

11月3・17日(土) 15時～17時(場所) 箱崎教会(内容) 福音の分かち合い(指導) アントニオ李神父(ドミニコ会) (問合せ先) ☎092・651・3867 箱崎教会

11月3・17日(土) 15時～17時(場所) 箱崎教会(内容) 福音の分かち合い(指導) アントニオ李神父(ドミニコ会) (問合せ先) ☎092・651・3867 箱崎教会

11月3・17日(土) 15時～17時(場所) 箱崎教会(内容) 福音の分かち合い(指導) アントニオ李神父(ドミニコ会) (問合せ先) ☎092・651・3867 箱崎教会

11月3・17日(土) 15時～17時(場所) 箱崎教会(内容) 福音の分かち合い(指導) アントニオ李神父(ドミニコ会) (問合せ先) ☎092・651・3867 箱崎教会

11月3・17日(土) 15時～17時(場所) 箱崎教会(内容) 福音の分かち合い(指導) アントニオ李神父(ドミニコ会) (問合せ先) ☎092・651・3867 箱崎教会

11月3・17日(土) 15時～17時(場所) 箱崎教会(内容) 福音の分かち合い(指導) アントニオ李神父(ドミニコ会) (問合せ先) ☎092・651・3867 箱崎教会

11月3・17日(土) 15時～17時(場所) 箱崎教会(内容) 福音の分かち合い(指導) アントニオ李神父(ドミニコ会) (問合せ先) ☎092・651・3867 箱崎教会

11月3・17日(土) 15時～17時(場所) 箱崎教会(内容) 福音の分かち合い(指導) アントニオ李神父(ドミニコ会) (問合せ先) ☎092・651・3867 箱崎教会

11月3・17日(土) 15時～17時(場所) 箱崎教会(内容) 福音の分かち合い(指導) アントニオ李神父(ドミニコ会) (問合せ先) ☎092・651・3867 箱崎教会

11月3・17日(土) 15時～17時(場所) 箱崎教会(内容) 福音の分かち合い(指導) アントニオ李神父(ドミニコ会) (問合せ先) ☎092・651・3867 箱崎教会

11月3・17日(土) 15時～17時(場所) 箱崎教会(内容) 福音の分かち合い(指導) アントニオ李神父(ドミニコ会) (問合せ先) ☎092・651・3867 箱崎教会

11月3・17日(土) 15時～17時(場所) 箱崎教会(内容) 福音の分かち合い(指導) アントニオ李神父(ドミニコ会) (問合せ先) ☎092・651・3867 箱崎教会

11月3・17日(土) 15時～17時(場所) 箱崎教会(内容) 福音の分かち合い(指導) アントニオ李神父(ドミニコ会) (問合せ先) ☎092・651・3867 箱崎教会

11月3・17日(土) 15時～17時(場所) 箱崎教会(内容) 福音の分かち合い(指導) アントニオ李神父(ドミニコ会) (問合せ先) ☎092・651・3867 箱崎教会

11月3・17日(土) 15時～17時(場所) 箱崎教会(内容) 福音の分かち合い(指導) アントニオ李神父(ドミニコ会) (問合せ先) ☎092・651・3867 箱崎教会

11月3・17日(土) 15時～17時(場所) 箱崎教会(内容) 福音の分かち合い(指導) アントニオ李神父(ドミニコ会) (問合せ先) ☎092・651・3867 箱崎教会

11月3・17日(土) 15時～17時(場所) 箱崎教会(内容) 福音の分かち合い(指導) アントニオ李神父(ドミニコ会) (問合せ先) ☎092・651・3867 箱崎教会

11月3・17日(土) 15時～17時(場所) 箱崎教会(内容) 福音の分かち合い(指導) アントニオ李神父(ドミニコ会) (問合せ先) ☎092・651・3867 箱崎教会

11月3・17日(土) 15時～17時(場所) 箱崎教会(内容) 福音の分かち合い(指導) アントニオ李神父(ドミニコ会) (問合せ先) ☎092・651・3867 箱崎教会

11月3・17日(土) 15時～17時(場所) 箱崎教会(内容) 福音の分かち合い(指導) アントニオ李神父(ドミニコ会) (問合せ先) ☎092・651・3867 箱崎教会

11月3・17日(土) 15時～17時(場所) 箱崎教会(内容) 福音の分かち合い(指導) アントニオ李神父(ドミニコ会) (問合せ先) ☎092・651・3867 箱崎教会

11月3・17日(土) 15時～17時(場所) 箱崎教会(内容) 福音の分かち合い(指導) アントニオ李神父(ドミニコ会) (問合せ先) ☎092・651・3867 箱崎教会

11月3・17日(土) 15時～17時(場所) 箱崎教会(内容) 福音の分かち合い(指導) アントニオ李神父(ドミニコ会) (問合せ先) ☎092・651・3867 箱崎教会

北九州

◆北九州召命を共に祈る会

(日時) 11月8日(木) 14時から(場所) 小倉教会(内容) ミサと茶話会(問合せ先) ☎0949・244・9905 藤井

(日時) 11月30日(金) 13時半～15時(場所) 小倉教会信徒会館2階(指導) 牧山勝美神父(内容) みことばを味わう・賛美と感謝の祈り(問合せ先) ☎090・3985・5209 松田

(日時) 11月4日(日) 14時(場所) 佐賀県嬉野市「不動ふれあい体育館」(問合せ先) ☎0952・23・4754 佐賀教会

(日時) 11月25日(日) 14時～15時半(場所) 熊本県八代市「列福記念公園」(問合せ先) ☎0965・32・4065 八代教会

(日時) 11月30日(金) 19時②12月1日(土) 13時(場所) 熊本県立劇場(問合せ先) 熊本地区各教会もしくは ☎090・8628・5784 劇団さばと座(林田) ※チケット(大人1000円、中学生500円)は熊本の各カトリック教会で販売

(日時) 11月30日(金) 12月8日(土) 13時半から(開場13時)(場所) 天聴の蔵(熊本県山鹿市)「上映作品」素晴らしき哉、人生(入場料)無料(問合せ先) ☎070・5083・3993 森田※暖かい服装でお越しください

(日時) 11月30日(金) 13時半～15時(場所) 小倉教会信徒会館2階(指導) 牧山勝美神父(内容) みことばを味わう・賛美と感謝の祈り(問合せ先) ☎090・3985・5209 松田

(日時) 11月30日(金) 13時半～15時(場所) 小倉教会信徒会館2階(指導) 牧山勝美神父(内容) みことばを味わう・賛美と感謝の祈り(問合せ先) ☎090・3985・5209 松田

(日時) 11月30日(金) 13時半～15時(場所) 小倉教会信徒会館2階(指導) 牧山勝美神父(内容) みことばを味わう・賛美と感謝の祈り(問合せ先) ☎090・3985・5209 松田

(日時) 11月30日(金) 13時半～15時(場所) 小倉教会信徒会館2階(指導) 牧山勝美神父(内容) みことばを味わう・賛美と感謝の祈り(問合せ先) ☎090・3985・5209 松田

(日時) 11月30日(金) 13時半～15時(場所) 小倉教会信徒会館2階(指導) 牧山勝美神父(内容) みことばを味わう・賛美と感謝の祈り(問合せ先) ☎090・3985・5209 松田